

クスノキ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
〒730-0853
広島市中区堺町一丁目一九三〇三
TEL (082) 235-1305
FAX (082) 235-1305
e-mail
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp

建交労第二四回全国大会が、去る八月二七日～二八日の二日間、新潟県越後湯沢町の「湯沢グランドホテル」で開催されました。(オンライン併用で) 役員改選大会のため、大会代議員はリアル参加となり、広島県本部合同支部から佐藤正幸代議員が参加しました。(裏面)

大会会場には、代議員、特別代議員、中央役員など二二〇人以上が参加。特別代議員として山田昭夫県本部書記長がオンラインで参加しました。

建交労二四回定期大会

新型コロナウイルスの第七派が到来し、全国でも感染者数が過去最大規模となるなか、経済が停滞しているところに、異次元の金融緩和による円安・物価高騰が追い打ちをかけ、国民の暮らしは、中小企業の経営が悪化し、



中央執行委員に再選され、「大会宣言」を読み上げる、武田喜成君 (8月28日大会会場で)

積極的討論で、時間オーバー

で文書発言の代議員も

代議員、特別代議員からは活発な討論が展開され、発言予定者すべてが時間内で発言できず、数名は「文書発言者」となりました。

「クスノキ通信」が審査員特別

賞を受賞しました

機関紙コンクールでは県本部機関紙「クスノキ通信」が、審査員特別賞を受賞しました。

いのちが大切にされ働きがいのある人間らしい生活を

広島県労連第34回定期大会開催される

佐藤執行委員が、裁判闘争支援の感謝述べる



県労連大会で発言する佐藤正幸執行委員 (9月17日・ロードビル)

九月一七日(土) 広島県労働組合総連合の第三四回定期大会が、広島ロードビルで開催されました。(オンライン併用)

六二二人が参加、建交労からは、代議員五人と福山地区労会議の代議員二名の合計七人が参加しました。

討論では、福山地区労会議の代議員として参加した佐藤正幸さんが、自らが裁判闘争で闘った「SEE物流」の建交労潰しとのたたかいに、地区労会議に結集する仲間が支援してくれたことにたいし「地域共闘の仲間が支援してくれたことが頑張れる力となりました」と支援へのお礼を述べ拍手を受けました。

武田君が再選される

なお、県労連新年度役員選挙では、幹事に立候補した武田喜成書記次長(ダンプ支部事務局長)が幹事に再選されました。

徒然草

明後日二七日(火)には安倍晋三元首相の「国葬」が行われる予定。それも安倍元首相についての評価(国論)が大きく分かれる中での開催である。安倍さん大好きな人にとっては、異論はないのであろうが、やはり冷静に考えてみてほしい

◆岸田首相は安倍元首相が銃撃により死亡の七日後に、閣議で「国葬」を決定。岸田首相も、自民党の多くの派閥の議員も、これで内閣も自民党支持率も上がるかと踏んだに違いない◆「国葬令」という戦前の法律は一九四七年に廃止され、その後代わりとなる法律もなく「国葬」の「法的根拠はない」ことは政府自体も認めている。ましてや「国葬」とは「国民全体が弔意と敬意を表す」ということであり、そのための費用も「税金から拠出する」ということである。憲法に照らしても憲法14条は「法の下の平等」を謳っており「特別な人はいない」のである。であるにもかかわらず「弔意を示す」とは、「思想良心の自由を侵してはならない」とする憲法19条にも反するものである◆ましてや、安倍元首相の8年8か月に及ぶ政治は、国会を軽視し、数の力で「秘密保護法」「安保法制」(戦争法)、「共謀罪」の強行や「森友・加計・桜を見る会」問題などに見られるように、官僚統制のもと民主主義を壊し、政治を劣化させてきた。旧統一協会と自民党との癒着関係でもその中心にいたのが安倍元首相であったことも死後明らかになったのである。(M)

建交労第二四回定期大会に参加した代議員の佐藤正幸さん(福山地域支部書記長)の手記です。

新潟地方は前回の大雨で甚大な被害を受けていて今回も前日の天気予報では大雨の予報が出ていて出席するのに少し不安がありました。越後湯沢駅に到着した時には幸いに雨は降っていませんでしたが会場入りした後に雨が降り出し大会中はずっと土砂降りでした。

コロナ第七波の折でしたが政府が人命よりも経済を優先させたので東海道・上越新幹線はほぼ満席でした。これではコロナの撲滅は無理だと実感しました。

大会参加者はこのご時世なので少ないのかなと思って会場入りしましたが代議員・特別代議員含めると一〇〇名以上の参加でした。質疑・討論では予想を上回る発言希望者がいて時間がかなり押していました。世の中の状態が非常に混とんとしている中、それぞれの組織の方々の奮闘ぶりがよく伝わってきました。

ただかつ同志との対話は有意義

そして法廷闘争をしている仲間たちの多さにも改めて驚かされました。私も法廷闘争を幾年も経験してきましたから大変さはよくわかります。実際に当事者たちと話をしましたが私たちの時と同じで裁判所は被告(企業側)の陳述を採用し、原告(労働者)の意見を無視するという真(まこと)に腹立たしい声ばかりでした。裁判所は弱き正直者の味方ではないのかと改めて怒りが湧きました。

今回も色々な地方の同志と話が出来る非常に身になる大会でした。

私も年齢的にあと何回こういう場に参加できるかわかりませんがこういう出会いを大事にしていきたいと思っています。



表彰式で角田委員長と(28日)



安倍元首相の国葬反対・中止でア

ピールする集会参加者

(原爆ドーム前・9月23日)

安倍元首相の国葬反対!

岸田文雄後援会事務所まで

市民四〇〇人がデモ行進

九月三日(祝日)の午後、広島市内中区の原爆ドーム前で、「岸田首相は安倍国葬をやめよ! 9・23広島デモ実行委員会」主催の市民集会が行われ参加者は、「国葬は法的にも根拠のないこと」「国葬は個人の思想や信条の自由に反している」「安倍首相の数々の政治は憲法と民主主義を破壊し、政治を私物化しており評価に値しない」「国葬は安倍首相の業績をたたえることを強制することになる」などとアピール。

集会後、参加者は思い思いのプラスタを持って、本通り商店街から、岸田事務所までデモ行進しました。デモ行進に途中参加する人も増え、実行委員会から最終参加者は四〇〇人になったと報告がありました。建交労からも積極的に参加しました。

軽貨物労働者が二名加入

建交労広島ダンプは、軽貨物を自分ですべて、宅配などをおこなっている「軽貨物ドライバー」の労働者の組織化を進めてきましたが、八月には新たに二名加入しました。どの労働者も厳しい労働条件で働いています。



〈ろうきん〉のキャッシュカードは、

対象ATMの **お引出し手数料が**

いつでも! 0円!

コンビニATMなら
24時間365日
ご利用いただけます。
手数料がかかった場合も
即時キャッシュバック!

手数料実質0円対象ATM



※ファミリーマートでは一部有料のATMがございます。ご利用の際は「E-net」のロゴをご確認ください。

中国労働金庫 広島西支店

082-292-6711



今後の組合日程など

- 九・二六 県本部会計監査
- 九・二七 安倍元首相の「国葬」
- 九・三〇 働く者のいのちと健康を守る広島センター総会(ロードビル)
- 一〇・一 ヒロシマ労連大会
- 一〇・二 ヒロシマ革新懇総会
- 一〇・二 じん肺・アスベスト電話相談
- 一〇・六 中国市長会要請(松江市)
- 一〇・九 建交労広島県本部第二四回定期大会
 - 午後一時より午後三時半まで
 - 広島市東区東蟹屋町一〇・三二「スタジオ2」
- 一〇・一二 生活保護裁判(広島地裁)
- 一〇・一三 年末一時金要求提出日
- 一〇・一四 年金一揆(ドーム前)
- 一〇・二三 事業団・ヘルパー交流集会
- 一〇・二七 建交労第二回中央執行委員会
 - (二十八日)
- 一一・三 文化の日
- 一一・三 県民集会
- 一一・一〇 建交労中央行動
- 一一・二六 建交労中央春闘討論集会
 - (二十七日伊豆長岡)

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、ファクスや「メール」でお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。

ctg303.hiroshima@orange-plala.or.jp
fax 〇八二一三三五一三〇五二